

8. 日本数学会の情報化について

1. ドメイン名の取得

日本数学会では、今後の情報化を円滑に進めるためにドメイン名

math.or.jp

を取得しました。数学に関連するドメイン名で未取得なものをリストアップして、他学会の状況を考えて、このドメイン名としました。今後、このドメイン名をどのように活用するかについて、コストと効果をにらみながら慎重に考えてまいります。

2. リンク集の作成に関する依頼

日本数学会における情報基盤を強化するために、学会のweb pageの中に数学教室のリンク集を作成いたします。現在、テストページ

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/msj6/links/test.html>

を試験的に公開しております（ただし、ここからもリンクを張っておりません）。このページは、いくつかの数学教室が独自に作っていますリンク集をもとに作成しました。そのため、各教室からリンクに関する許可を得ておりませんし、リンク先が適切かどうかを確認しておりません。独自のweb pageをお持ちの数学教室におかれましては、このテストページの情報を確認して頂きますようお願いいたします。そして、追加・変更が必要な場合は、情報化担当理事を中心としますメールリング・リスト

msj6@wwwsoc.nii.ac.jp

にご連絡ください。リンクが不要な場合も同様です。

9月の始めに学会のページ本体からリンクを張ることによって、「リンク集」を正式に公開する予定です。その後のリンク先の変更などに関する情報も、

msj6@wwwsoc.nii.ac.jp

にご連絡いただきますようお願いいたします。

3. 社会貢献・地域貢献のページの作成

社会人・高校生などに対する公開講座などを企画される場合は、「数学通信」に情報をお寄せください。各支部の評議員である編集委員または編集長 (tose@econ.keio.ac.jp)

にお送りください。「支部便り」に掲載しますことに加えて、学会のweb pageの中に設けます「数学者の社会貢献」のページに支部ごとの一覧を作って掲載します。そして、この一覧は「各地の公開講座」として、トップページからリンクを張ることにします。また、公開講座の情報につきましては、記者会見などの広報活動や教育委員会の活動にも活用させていただきます。

(数学通信編集委員長 戸瀬信之記)